

ひとよし市議会だより

2012 第71号 平成24年1月15日 発行：熊本県人吉市議会／編集：議会報編集委員会

市のホームページからでもご覧になれます。

<http://www.city.hitoyoshi.lg.jp>
E-mail gikai@city.hitoyoshi.lg.jp

あけましておめでとうございます



人吉市女性消防隊の観閲風景
(平成24年1月8日開催の人吉市消防出初式にて)

～ 主な内容 ～

- P 2 ～ 4 …… 各委員会報告
- P 5 ～ 7 …… 一般質問
- P 8 …… 議案等の審査結果
- P 9 …… 請願・陳情の審査結果、意見書
- P 1 0 …… 議会報告会のお知らせ

総務文教委員会報告

●委員長 川野 精一 ●副委員長 豊永 貞夫
●委員 宮崎 保・平田 清吉・仲村 勝治・永山 芳宏

総合計画基本構想の議会議決条例案を承認

本委員会に付託されました条例案件1件、予算案件1件、陳情案件2件の審査結果を報告いたします。

「人吉市総合計画基本構想の議会の議決に関する条例の制定について」は、総合計画の策定根拠が、国の方針（地方分権改革推進法等）により、その義務付けが廃止され、法的根拠も消失しておりますが、人吉市はこれまでどおり総合計画を策定し、市の最上位計画として位置づけ、今後も議会の決議案件として取り扱うために、新たに条例を定めるものであります。

一般会計補正予算の歳出の主なものは、総務費において、印刷機インク等の消耗品費240万円、OS更新パソコンのリース代216万6千円、旧中津留美術館解体及び整備工事に係る経費4,407万円、住民基本台帳法改正に伴うシステム改修委託料等の270万4千円、3月の県知事選挙期日前投票所のリース代と人件費の92万7千円等であります。また、消防費では、東日本大震災で殉職された消防団員（215名）の遺族への給付金に多額を要するため、共済組合負担金引き上げに伴う負担金1,167万4千円が主であります。

教育費では、「放課後パワーアップ教室」の開催に伴い、学力充実支援員7名を小学校に配置する経費等に210万2千円を増額。また、春風マラ

ソンの準備等に係る経費に42万4千円、給食センターの燃料費及び太陽光発電設備の耐用期限機器の取替え工事費等の208万円が主なものであります。また、公債費の元金の1,098万5千円の増額補正は、今回、簡易保険資金の年利6%を超える公債費について、保証金を免除される繰上げ償還が認められたものであります。また、諸支出金の人吉市財政調整基金費に1億円を任意積立されており、予備費は1,443万9千円増額補正されております。

陳情案件「田野小学校の統廃合に関する陳情」については、取り下げの申入れがあっております。全てを慎重に審査いたしまして、全会一致で認めております。



人吉城御館跡庭園を視察する総務文教委員会

予算委員会報告

●委員長 三倉美千子 ●副委員長 大塚 則男
●委員 全議員

本委員会に付託されました議第76号平成23年度一般会計補正予算(第7号)のうち、歳入(全款)及び地方債の補正につきまして審査の結果を報告いたします。

今回の補正予算は、そのほとんどが国庫補助金・県補助金の交付額の決定や地方債の追加・変更による補正、国・県の補助事業の内示または交付決定による補正で、歳入歳出それぞれ5億

3,165万円を追加し、歳入歳出予算額を151億819万1千円とするものです。

委員からは、タバコ税及び軽自動車税について、子ども手当交付金と地方特例交付金の中の子ども手当との違いについてなどの質疑がありました。

慎重審査の結果、全員異議なく認めることに決しました。

厚生委員会報告

●委員長 笹山 欣悟 ●副委員長 松岡 隼人
●委員 高瀬 堅一・村口 隆・田中 哲・三倉美千子

平成24年4月から実施の市民健診事業費予算承認

本委員会に付託されました条例案件1件、予算案件6件、陳情案件7件について審査の結果を報告いたします。

【条例案件】人吉市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例は、災害弔慰金の支給対象となる遺族の範囲を死亡した者の兄弟姉妹でその者と同居し、または生計を同じくしていた者まで拡大するものです。

【予算案件】一般会計補正予算（第7号）は、災害時支え合い体制づくり災害用備品購入、子育て支援等に関する補助金、子ども手当の減額補正、市民健診体制整備に関する経費等が主なものであります。

繰越明許費は、老人福祉センター耐震診断事業と老人趣味の家耐震診断事業で、年度内完了が見込めないため繰越しをするものです。

国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）は、歳入歳出それぞれ616万2千円を減額し、50億4,634万9千円とするもの。介護保険特別会計補正予算（第3号）は、歳入歳出それぞれ1億2,026万2千円を追加し、38億4,796万5千円とするもの。介護サービス事業特別会計補正予算（第3号）は、歳入歳出それぞれ2万9千円を減額し、3,083万8千円とするもの。

水道事業特別会計補正予算（第3号）は、職員分の子ども手当法改正に伴う補正と債務負担行為の補正が主なもの。公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）は、不用物件の売払い収入と頭無川ポンプ場ポンプ1基のオーバーホール点検整備が主なものであります。

以上、条例案件1件、予算案件6件を原案どおり認めました。

陳第5号350万人のウイルス性肝炎患者の救済について国への意見書提出を求める陳情は、採決の結果、不採択となりました。なお、その他の陳情案件6件は継続審査となりました。



頭無川雨水ポンプ場を視察する厚生委員会

議会運営委員会報告

●委員長 田中 哲 ●副委員長 西 信八郎
●委員 宮崎 保・大塚則男・平田清吉・松岡隼人・井上光浩・川野精一

今回の12月議会は、去る11月22日に議会運営委員会を開催し、会期日程等を協議いたしまして、会期を11月29日に開会し、12月19日を委員長報告・採決・閉会といたしました。12月6日から8日までの一般質問では12名の議員が登壇いたしまして、執行部と丁丁発止の一般質問を行

いました。期間中は傍聴者席の空席が目立ちましたので、次回はぜひ市民の皆様方の傍聴を期待しております。

また、執行部から提案された5億3,165万円の一般会計補正予算を含む予算12件や、条例4件、案件議案、陳情等を審議いたしました。

経済建設委員会報告●委員長 村上 恵一 ●副委員長 井上 光浩
●委員 大塚 則男・犬童 利夫・西 信八郎・森口 勝之**住宅リフォーム助成制度の実施を求める陳情を採択**

本委員会に付託を受けました12月議会上程の議案のうち、「平成23年度人吉市一般会計補正予算(第7号)」と陳情案件の「住宅リフォーム助成制度の実施を求める陳情」採択の経緯を報告いたします。

補正予算第7号は経済部所管において4,542万8千円、建設部所管において567万7千円の増額補正となっております。

商工費のうち商工業振興費の増は、今年度の企業誘致をさらに積極的に展開していくための職員旅費などであるとの説明に対して、委員から企業誘致に関しては、データバンクなどを活用しDMを郵送してアピールするなど、格段の努力が必要である。また、県に対しても県南に力を注ぐように、もっと強く働きかけるべきであるとの要望が出されました。

住宅費のうち住宅管理費の増の説明を受け、委員から、補修費がたびたび計上されているが、市営住宅に関しては、抜本的な改修や建て替え計画を考慮したほうがよいのではないかと。現在、建設業界は厳しい状況にある。ぜひ前向きに検討してほしいという旨の要望がありました。

予算案件は原案どおり認めました。

次に、陳第12号「住宅リフォーム助成制度の実施を求める陳情」は、熊本県建築労働組合人吉

球磨支部より、文言などの修正をされ、再度提出されたものです。

委員から、制度を創設した場合、利用しやすい制度として展開できるかとの質問に、執行部は多良木町の例を挙げ、22年初年度は68件、本年度は100件を超えるような申込みがあっている。本市が実施するとした場合、市民の方が利用しやすいような制度となるように考えたいとの答弁がありました。

執行部としても前向きに取り組みたいとのことであり、委員会としても経済刺激策として非常に効果的なものになるとの判断から、慎重審査の結果、陳第12号は全会一致で採択することに決しました。



相良公園高木剪定業務委託現場を視察する経済建設委員会

日野熊蔵氏を人吉市名誉市民に選定

～日本の空を初めて飛んだ人～

《日野熊蔵氏》明治11年 熊本県人吉市寺町の生まれ
明治31年 陸軍士官学校卒業
昭和21年 67歳で亡くなる

明治43年12月19日、東京の代々木練兵場(現在の代々木公園)で、日野熊蔵陸軍大尉がドイツ製ハンス・グラデー機、徳川好敏陸軍大尉がフランス製アンリ・ファルマン機を操縦した日本で最初のパイロットとされています。



婚活と大畑産廃場の放射能対策



田中 哲

問 婚活について市長の考え、人吉市の未婚率、近隣自治体の取組み、国・県の対応、今後の対応は。

答 出合いの場が、時代や社会的要因であれば対策を講じなければいけないが、行政が積極的に進めることには慎重な対応が必要。未婚率は、平成十七年度で男二四・三%、女十八・六%で、全国平均より低く、県下でも未婚者が少ない。八代市や郡内では水上村、多良木町、あさぎり町、錦町が事業を行っている。補助事業には、熊本県地域子育て応援事業と、くまもと結婚応援事業がある。今後は球磨人吉で行う事業に婚活の視点を付加できないか検証し、機会の創出に努めたい。

問 法律が未整備のため、高濃度放射性物質に汚染された、中古車のシュレッダーダストが、出回っていると聞くが。

答 プラスチックダストは主に中京地区からであるが、自動車等破砕物の県外からの搬入は無い。
※法律の整備、県の検査体制強化と事業者の企業努力について要望。

PFIによる、道の駅事業展開の可能性



村上 恵一

問 PFIという民間の資金、経営能力や技術能力を活用して公共施設等を建設、維持管理、運営等を行う手法がある。事例としては、「道の駅いぶすき」があるが、執行部として、このPFI方式による道の駅の事業展開の検討はできないか。

答 「道の駅いぶすき」は、PFIによって建設後、民間経営で十分に採算経営が図れている。PFIは、一度に多額の財政負担が生じないなどのメリットや地元企業の積極的参加などの課題もあるようだ。建設部も含めた関連各課との協議を始め、市民の声を聞きながら様々な検討が必要になるものと考えている。

問 採算性が高い事業はPFIに向いている。市長は物産館そして観光情報発信基地としての道の駅の必要性を感じないか。

答 J R人吉駅に観光案内所を設けるなどしてきた。もう一つの玄関口である人吉インターチェンジ付近の整備を進め、従来の道の駅にウェルカムセンターを加えた施設が必要であると考えている。

キララゲの栽培とお庭御覧等



松岡 隼人

問 キララゲの栽培について、農商工連携と産学官連携体制の構築を行い、商品開発や通販サイトの立ち上げ等販路の拡大を通して、生産者の更なる所得向上に努めるべきと考えるが。

答 栽培指導、発生操作、生産者の健康管理に取り組みながら、検討していく。

問 お庭御覧について、文化芸術関係事業の更なる充実と、お庭を磨き上げ、観光に結び付けるべきと考えるが。

答 本市には、相良文化の潜在力の高さを感じる優良な庭が点在している。今後は、市民みんなで庭園本来の姿を再生し、文化財の指定や登録の実現化を図る。

問 子ども若者支援については、生まれてから就労までの流れの中で一貫した支援を行う必要がある。また、それに伴い、組織機構を見直すべきと考えるが。

答 さまざまな課題があるので、組織機構の見直しを含めて、検討していく。
※その他、トウガラシの栽培について、親学について、放課後パワーアップ教室について質問。

農業政策 キーワードは「えん農」



笹山 欣悟

問 これからの農業政策のキーワードとして「えん農」を提言したい。一つ目は高齢者が健康で生きがいを持って続けられる延びる「延農」、二つ目は消費者と連携し応援する、または、地域で応援しあう「援農」、三つ目は地縁血縁で農地を受け継ぎ守る「縁農」、四つ目はお金を稼ぎ所得向上につなげる「円農」である。これらの四つの「えん農」をキーワードとして取り組むことにより農業振興が図られると考えるがどのように考えるか。

答 大変興味深く、重要なキーワードと考える。さらに付け加えると、演出して見せる「演農」、もう一つは、地産地消が基本だが生産された農産物がブランドとして輸出できる「遠農」も大事であると考えているところである。これらのキーワードを大切にしながら、農業の政策決定を確立できればと思っている。

※その他、災害時相互応援協定、市民健診、人吉市子牛保留に関する条例改正案について質問しました。

経済振興策の現状と今後は



井上 光浩

問 経済振興策の一つとして昨年設置された地産他商推進室の事業内容と今後の施策は。

答 地産他商推進室は販路拡大と企画開発を目的に設置し、大消費地への売り込みやPRイベントを積極的に展開してきた。具体例としては、藤田観光株式会社への農産物納入ルートを形づくることができ、大都市圏でのPRイベントを二回実施した。

今後も本市の提供する安全安心な農産物や物産をより多くの方に知っていただくよう取り組み、本市経済活性化の一翼を担うものとして推進していきたい。

問 観光客は増えてきていると感じるが、観光施策の現状と今後の取り組みは。

答 鉄道遺産群はSL人吉の運行、相良七百年の歴史と文化財は青井阿蘇神社の国宝指定につながった。これら変わらないものに対しアニメ・ツーリズムなど流行、変化あるものにも光を当て、振興に取り組みたい。

※今後の浄化槽の普及促進について質問し、個人負担の軽減や生活環境の向上を要望した。

女性を代表する会、ボランティア養成



三倉美千子

問 現在、人吉市には女性の意見を幅広く聴いたり、市からの情報をくまなく伝える女性を代表する会はあるか。

答 市内には、それぞれに目的を持ち活動している各種女性団体は多数ある。町内会活動・校区公民館活動の中で女性部を組織している所もあるようだが、各種女性団体を代表する組織はない。

問 女性の意見を幅広く聴くなどのため「女性を代表する会」の設立について、市長の考えは。

答 女性を代表する組織をつくりたいと思っているが、私の意志が反映されず難しい問題と思っている。今度は町内会長・女性部各種団体・多くの市民の皆様方の意見を聴きながら、女性を代表する組織の必要性について検討していきたい。

問 南相馬市への救援ボランティアの派遣を今後続けられる予定はあるのか。

答 気の遠くなるような援助活動が必要と実感した。南相馬市へ末永く支援を続けていかねばならないと決意を新たにしている。

人吉市図書館の現状と建設に向けて



大塚 則男

問 現在の図書館は、場所がわかりづらく、スペースも狭いと考えるが、今のままで蔵書を増やすことは可能か。

答 サービスを維持し本を増やすとなると書架、書庫の確保が不可欠。床面積の拡充を図る必要があるが今後、蔵書の充実に向け様々な角度から検討協議し取組みを進めたい。

問 文化を育むオアシスとして、子どもたちが夢を育む場所として、生涯学習の拠点として、市民のライフスタイルを高めるためにも、気軽に入館できる独立した図書館が必要と考えるが。

答 他市に比べ蔵書数、貸出冊数、購入費はひけをとらないが、床面積が狭く不便をかけているので、床面積と学習室の拡充を人吉市カルチャールームの改修とともに図りたい。

問 グラウンドゴルフ場整備の早期実現はできないのか。

答 市民の皆様強い要望も承知している。第五次総合計画に盛り込み、実現に努力していきたい。

SL・九州新幹線開業による観光振興は



宮崎 保

問 SLの運行状況、観光振興と新幹線効果はどうだったか。

答 平成二十三年は、十一月十三日で、運行本数百六十六本、三万千人が乗車している。多くの市民の間でおもてなしの心が培われ交流も生まれた。

新幹線開業前日に発生した東日本大震災により、イベントが自粛され深刻な状況だったが、五月から徐々に回復基調になり、沿線都市ではないが、関西・中国方面の方が増えている。

問 来年少以降の施策の考えは。

答 人吉球磨には、多くの観光列車がある。自然を満喫できるスローな旅を提案し、沿線にある鉄道遺産の活用により、観光客増加を促進したい。D51の復活、人吉球磨の自然、相良七百年など、可能性あるものにはチャレンジしていきたい。奥球磨や五木方面へも観光客を誘うことにより、人吉球磨が一体となった様々な施策を取っていきたい。

※今後の東日本大震災ボランティア支援と、安愚楽牧場倒産に伴う現状と今後の跡地について質問。

人吉の町並みと景観は



仲村 勝治

問 人吉の町並みについて、高層建築物の高度の制限はできないか。

答 人吉都市計画により、第一種低層住居専用地域において十メートル、第二種低層住居専用地域において十二メートル、風致地区においては、県条例により建築物の高さは九メートル以下とする許可基準がある。それ以外の都市計画区域については、用途地域ごとに建築物の用途や建ぺい率は定められているが、高さの制限は定められていない。建築物の高さの制限は、いろいろな問題があり、市民の皆様と十分協議しながら取り組んでいく課題と考えている。

問 景観行政団体にならなければならぬと考えるが、景観行政団体を目指すのか。

答 相良七百年の歴史を誇るこの人吉の町並みを守り、後世に引き継いでいくことは、私たち現在に生きる者の重要な責務だと考えている。ご提案のとおりできるだけ早く景観行政団体となり、景観行政に積極的に取り組んでまいりたい。

第一市民グラウンドの方向性について



村口 隆

問 市所有の屋外スポーツ各施設の年間利用状況及びナイター施設の年間利用状況は。

答 川上球場一万五二八人、第一市民グラウンド二万九、三八五人、村山公園テニスコート一万二、一二六人、田野テニスコート二、〇〇三人、市民プール一万二八一人、射撃場二四〇人、栢山多目的グラウンド七、七一八人、相撲場一六八人。

ナイター施設は、第一市民グラウンド七、九八四人、村山公園テニスコート三、五一五人、市民プール七六〇人が利用している。

問 第一市民グラウンドのナイター照明は照度基準を満たしているか。

答 ソフトボールの場合は達しているが、軟式野球の場合は基準を満たしていない。

問 第一市民グラウンドの照明の増設など検討をする考えは。

答 市民の健康拠点となるので、改善に向けて、財政面を踏まえながら協議を進めていきたい。

※他に、議会改革、ラフティングにおける本市の関わり、通学路の街灯設置、市道の安全対策と管理について質問しました。

介護支援ボランティア制度について



豊永 貞夫

問 介護支援ボランティア活動をされている六十五歳以上の方を対象に、実績に応じて換金可能なポイントを付与する制度を活用することにより、高齢者の方が積極的に地域に貢献することを奨励し、支援し、社会活動を通じた高齢者自身の健康増進を図り、介護予防にもつながる。また、ボランティア未経験の方も活動を始めきっかけになる。これらを目的としたこの制度の導入についての考えは。

答 これから団塊の世代の方々が高齢者となられ、高齢化に益々拍車がかかり、介護予防事業にはボランティアの皆様に支えていただかなければならない。ポイント制度については、財政面も含め、検討を重ねてまいりたい。

問 全国的に節電対策をされている中、本庁舎の蛍光灯を、節電効果の高いLED蛍光灯に変更する考えは。

答 現在の本庁舎の蛍光灯は、五年前に節電効果の高い蛍光灯へ変更しているため、投資効果からも、LED化する計画はないが、今後検討してまいりたい。

学校支援体制づくりと
笹原番所について

西 信八郎

問 学校支援地域本部事業やコミュニティスクールに取り組みされていない学校についての支援体制づくりはどう考えているのか。

答 それぞれの校区において学校、公民館、関係団体等と協議をしながら、地域の実情に応じた支援体制づくりを模索し、補助事業等の活用も含めて検討する。

問 大畑麓町にある市指定史跡「笹原番所」は、交通遺跡として価値があると思うが、今後の修理や活用についてどう考えるか。

答 できるだけ早急に修理に着手できればと考えるが、保存状態に関して県下でも数少ない良好な遺跡と聞くので、希少な交通遺跡として史跡の整備を図るとともに、その活用を考えていく。

※その他、農家戸別所得補償制度の今年度の実績・問題点、来年度から始まる戸別所得補償経営安定推進事業における地域農業マスタープランの内容について、委託補助事業である鳥獣被害防止総合対策交付事業について、農地・水保全管理支払交付金事業について、PTA組織について質問しました。

平成23年12月定例会の議案等の審査結果

番 号	件 名	議決結果
議第69号	平成22年度人吉市水道事業特別会計決算の認定について	原案認定
議第74号	平成22年度人吉市歳入歳出決算認定について	原案認定
議第75号	平成23年度 人吉市一般会計補正予算（第6号）	原案可決
議第76号	平成23年度 人吉市一般会計補正予算（第7号）	原案可決
議第77号	平成23年度 人吉市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議第78号	平成23年度 人吉市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議第79号	平成23年度 人吉市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議第80号	平成23年度 人吉市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議第81号	平成23年度 人吉市介護サービス事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議第82号	平成23年度 人吉市介護サービス事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議第83号	平成23年度 人吉市水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議第84号	平成23年度 人吉市水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議第85号	平成23年度 人吉市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議第86号	平成23年度 人吉市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議第87号	人吉市職員の給与に関する条例及び人吉市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第88号	人吉市総合計画基本構想の議会の議決に関する条例の制定について	原案可決
議第89号	人吉市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第90号	人吉市子牛保留奨励に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第91号	名誉市民の選定について	原案可決

12月議会で次の意見書を採択し、 内閣総理大臣や衆参両院議長など 関係機関へ提出

環太平洋戦略的経済連携協定(TPP) 交渉参加に反対する意見書

野田佳彦首相は、今年十一月に米国ハワイ州で開催されたアジア太平洋経済協力会議(APEC)首脳会議において、環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)交渉参加に向けて関係国と協議に入ると表明した。

TPPへの参加は単に物品の関税撤廃にとどまらず、金融、保険、医療など、あらゆる分野に関する仕組みの変更につながるものであり、国家の安全保障問題を含め、「国のかたち」が一変してしまう可能性がある。

現在我が国は、東日本大震災の復旧・復興対策への取り組み途上であり、この交渉参加表明は、被災地域の重要産業である農林水産業の復興への努力や気持ちを抑え、復興の足かせになるものである。

また、今回の大震災を受け、これまでの社会や経済のあり方を見直す動きもあり、すべての国民が安心して暮らせる地域社会、安全で安心できる食料を安定的に消費できる社会を望んで

いる現状がある。

こうした国の在り方にかかわる重要な問題を内包しているにもかかわらず、国民の議論が熟さないまま、拙速なTPP交渉参加表明に踏み切ったことは極めて遺憾であり、断固として反対するものである。

記

一、未曾有の大震災、原発事故からの復旧・復興が、最優先されるべきであり、国内農業や地域経済の復興とは両立できるものではないTPPへの参加に向けた協議は直ちに中止すること。

二、農産物貿易ルールは、食料安全保障を含む農業の多面的役割の発揮と、食料・農業・農村基本計画で決定した食料自給率の向上に資するとともに、食の安全・安心や環境保全など、国民の期待に応えるものとする。

請願・陳情の審査結果について

委 員 会	請 願 ・ 陳 情 の 内 容	審査結果
総務文教委員会	田野小学校の統廃合に関する陳情	撤 回
	道州制・地域主権改革問題についての陳情	継続審査
厚 生 委 員 会	350万人のウイルス性肝炎患者の救済について国への意見書提出を求める陳情	不 採 択
	認可外保育施設に通う子ども達への助成を求める陳情	継続審査
	最低保障年金制度の創設を求める陳情	継続審査
	国民健康保険療養費国庫負担金の調整(減額)廃止を求める陳情	継続審査
	改正介護保険制度の充実に関する意見を求める意見書の提出に関する陳情	継続審査
	国民健康保険財政への国庫負担割合を増やすことを求める意見書の提出に関する陳情	継続審査
	大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める陳情	継続審査
経済建設委員会	「住宅リフォーム助成制度」の実施を求める陳情(H23.6.14提出)	撤 回
	「住宅リフォーム助成制度」の実施を求める陳情(H23.11.11提出)	採 択
	歴史ある曼茶羅川の再生を願う陳情	継続審査

人吉市議会

第2回

議会報告会

及び意見交換会

平成24年1月26日(木) 午後7時～
----- 6時30分開場

会場：人吉市総合福祉センター

人吉市西間下町 41-1
TEL.24-9192

市民の皆様の日頃の議会の活動状況を知って
いただくために、「議会報告会及び意見交換会」
を開催します。どなたでもお気軽にご参加ください。



報告会内容

- ◎総務文教委員会報告
- ◎厚生委員会報告
- ◎経済建設委員会報告
- ◎意見交換会

人吉市議会は市民の代表として、より親しみやすく
行動する議会を目指して、議会改革に取り組んでおります。

主催：人吉市議会 お問い合わせ：議会事務局 ☎22-2111 (代表)

編集後記

新年明けましておめでとうございます。
昨年は四年に一度の統一地方選挙でしたが、三月十一日の東日本大震災の発生、さらに原発事故による放射能漏れと、日本の安全安心の神話を覆す大惨事となり、重苦しい中での選挙になったように思います。これまでも幾多の惨事がありました。その度に国民一同堪え忍び今日の日本経済を築き上げてきました。この努力・精神をしつかりと受け継ぎ、さらに皆様との絆を大切に向こう三軒両隣の精神を忘れることなく安全安心な住みよい社会づくりに議員一同努力して参ります。
さて今年は、人吉市制七十年を迎えますが、歴史の重みと人吉を築かれた先輩諸氏に感謝しながら、皆様と共に素晴らしい記念式典を迎えたいと思います。今年も人吉市議会は執行部と共に皆様の生活向上・安定に努めてまいりますので、よろしく願います。

(文責…大塚 則男)

【議会報編集委員会】
委員長／永山芳宏
副委員長／森口勝之
委員／宮崎 保・高瀬堅一

大塚則男・犬童利夫
豊永貞夫・笹山欣悟

次の定例会は三月です